ゆうべつ学園　学校だより

ハマナシ

「仲間と共に、学びを創る子ども」が育つ学園の創造」

～一人一人が問いをもち続け、互いに学び合い、学びを自覚する姿をめざして～

令和6年1月31日発行　校長　杉山　英司

ゆうべつ学園教育目標

『多様な仲間と共に学び続ける子どもが育つ学園の創造』

① 自ら学び考え、進んで伝え合うこども
② 心豊かで思いやりのあるこども
③ 積極的に行動し、粘り強くやりぬくこども
④ 生命を大切にし、健康でたくましいこども

後期後半はじまりました

児童生徒のみなさん、保護者地域の皆様、本年もどうぞよろしくお願いいたします。9年生は学年末テストがあり、1月15日から。そして16日から全校児童生徒が集い、にぎやかな声が校舎に響き渡る日常が戻りました。

しかし令和6年は予想もしないほど痛ましい自然災害と事故のニュースからはじまりました。石川県能登半島を震源とする大きな地震により、200人を超える方が命を落としてしまいました。行方が分からない人も多く、たくさんの人々が避難生活を送っています。お亡くなりになった方々に心からお悔やみ申し上げるとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。
また、乗り物の中で一番安全であるといわれる航空機による事故も起きてしまいました。

この自然災害も飛行機事故も、映像を観て「まさか？」と目を疑ったに違いありません。地震直後に崩れる山々や家屋、迫りくる火災や津波から全力で逃げる様子、事故直後、窓の外に見える炎にあがる悲鳴やおびえる様子。「いつ何が起こるかわからない」ということを目の当たりにした瞬間でした。と同時に、「備えること」の大切さを痛感しました。

私たちが住んでいる湧別町は世界的にも強固な岩盤の上にあり、過去に大きな地震に襲われた記録がないところと聞きます。学校では火災と地震を想定した避難訓練は実施していますが、心のどこかで「安全な土地だ」「大きな地震は来ないだろう」というゆるみを持ってしまっている気がします。今後自然災害はどこでも起こりうることとあらためて認識し、起きた際に「被害を最低限にとどめるための備え」を整えていきたいと思います。

航空機事故で乗客乗員 379 人が衝突からわずか 18 分で脱出し、一人も犠牲者を出さなかった奇跡の救出劇。実は客室乗務員さんの半数は採用1年目だったと聞き、驚きました。乗客の命を守るため、厳しい訓練を重ねた成果と称賛されましたが、緊迫した状況の中でも冷静に任務を全うした判断力とチームワークに感動しました。

暗く残念なニュースから始まった新年ですが、嬉しいお知らせもあります。メジャーリーガーロサンゼルスドジャースの大谷翔平選手からグローブが3つ届きました。すでに休み時間などで利用可能としています。体力テストの年次推移ではここ15年の間で「ソフトボール投げ」の記録が低下傾向です。ぜひ積極的にキャッチボール（ボール投げ）に親しみ、記録向上とスポーツへの興味関心の向上につなげてほしいと思います。
さて、後期後半。健康・安全な生活を意識し、今生きていることに感謝の気持ちをもって学校生活を送りましょう。

3月15日(金)には9年生がこの学園を卒業します。1年生から8年生は3月22日(金)で修了式を迎え、いよいよ進級に備えます。もう2か月を切ってしまいました。後期後半はあっという間に過ぎ去ってしまいます。児童生徒のみなさんが1年間の成長をしっかりと実感し、ステップアップする姿に期待します。

日々の学びの様子

１年生は校舎裏の雪山を利用してスキーの練習です。五鹿山で滑るために、スキー靴の着脱やスキーの着脱、「階段登行」から滑り降り、汗だくになって練習に励んでいました。次はいよいよスキー場に出かけます！

２年生はスピーチの内容を決めていました。2年生での思い出がテーマで、「まちたんけん」や「遠足」、「学園祭」、「給食の準備が早くなったこと」など、個性あるテーマです。１年間の成長が詰まったスピーチ、発表がとても楽しみです。

３年生と4年生は「タグラグビー」に挑戦中です。4年生が手本を示して練習をしてきた過程を生かし、それぞれの学年内で対抗戦。身をこなして前に進めたり、味方へのパスを正確につないだりしてトライに結び付いた時の喜ぶ姿が印象的でした。

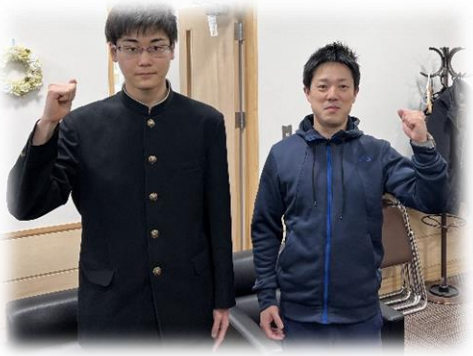
５年生と6年生はスキーでの一コマ。今シーズン初のスキーという人が多かったのですが、肌寒い中、楽しそうに風を切っていました。リフト乗車の際のあいさつがとても立派で感心しました。

後期課程7～9年生もスキー授業が始まりました。残念ながら吹雪による臨休で2回目は中止となってしまいました。グループごと、安全にターンができるよう指導をいただく先生やスキー協会の指導員の話を真剣に聞き入っていました。2月１日が今シーズン最後のスキー授業です。ケガ無く楽しみましょう。

また9年生は入試に向けて「面接練習」の時期となりました。志望動機、将来の夢、高校生活で頑張りたいこと、学園生活で思い出に残っていることなど、かなり緊張した表情で臨んでいます。大人になっても面接は緊張するものです。練習を重ね、面接官との言葉のキャッチボールを少しでも楽しむことができるよう、経験値を上げてほしいですね。

きらりゆう学

9年生の齋藤瑠来さんが昨年に引き続き、都道府県対抗駅伝北海道代表として選出され、第2区を駆け抜けました。ハイペースのレース展開でしたが、順位を2つ上げる力走を見せました。北海道は総合順位でも昨年を大きく上回る結果となりました。



吹奏楽部は第46回北見地区管打楽器個人・アンサンブルコンテストに参加しました。トロンボーンソロ9年生西堀雫さんは銀賞、管打六重奏も銀賞を獲得しました。惜しくも全道大会にはつながらなかったものの、会場いっぱいに美しい音色を響かせていました。

本の寄贈がありました

1月31日(水)、リーデング倶楽部たんぽぽ（代表：小松初恵さん）様より、たんぽぽ文庫への本の寄贈がありました。平成14年から20年以上にわたり、旧湧別小学校から続く歴史ある絵本の読み聞かせ事業です。毎週水曜日、子どもたちはとても楽しみにしており、目をキラキラさせて聴き入っています。児童会代表に手渡され、前期図書コーナーにある「たんぽぽ文庫」に並べられています。リーデング倶楽部たんぽぽの皆様、本当にありがとうございました。大切に活用させていただきます。

令和5年2月　　湧別町立ゆうべつ学園　月行事

日	曜	行事予定表 前期課程（1年～6年）	行事予定表 後期課程（7年～9年）	給食	部活	バス
2/1	木	スキー授業(3・4年)	スキー授業(7-9年)	○	○	14時45分/15時45分/17時30分
2/2	金	委員会⑪	学力テスト(7～8年)，STC8年生ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ[11/13]	○	○	14時45分/15時45分/17時30分
2/3	土			×	○	
2/4	日			×	○	
2/5	月	朝の集会，スキー授業(5・6年)		○	○	14時45分/15時45分/17時30分
2/6	火	スキー授業(1・2年)	ゆうべつ学[40/45]，7年学活[30]8年学活[29]	○	○	14時45分/15時45分/17時30分
2/7	水	職員会議，アドバイザー来校（午後）	職員会議，アドバイザー来校（午後），ゆうべつ学フェスティバル，	○	×	14時45分
2/8	木			○	○	14時45分/15時45分/17時30分
2/9	金	スキー授業(3・4年)		○	○	14時45分/15時45分/17時30分
2/10	土			×	○	
2/11	日			×	○	
2/12	月	建国記念の日	建国記念の日	×	○	
2/13	火	参観日(1～3年)	公立高校連携入試，公立高校推薦入試	○	○	14時45分/15時45分/17時30分
2/14	水	参観日(4～6年)	STC8年生ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ[12/13]	○	○	14時45分/15時45分/17時30分
2/15	木	北海道大学　守屋教授来校	北海道大学　守屋教授来校	○	×	14時45分
2/16	金	スキー授業(1・2年)	参観日(7～8年)，北海道大学　守屋教授来校(上湧別中)，STC8年生ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ[13/13]	○	○	14時45分/15時45分/17時30分
2/17	土			×	○	
2/18	日			×	○	
2/19	月	スキー授業（予備日/5-6年），分掌部会週間（年度末/３月に向けて）	委員会[後期反省]，分掌部会週間（年度末/３月に向けて）	○	×	14時45分/15時45分
2/20	火	スクールカウンセラー来校日	スクールカウンセラー来校日，中高一貫合同反省会（４時間授業）	○	×	13時30分/14時45分/15時45分
2/21	水	スキー授業（予備日/3-4年）	学年末テスト(7～8年)※2/20から変更	○	○	14時45分/15時45分/17時30分
2/22	木	スキー授業（予備日/1-2年）研修日[10/10]（4時間授業），	研修日[10/10]（4時間授業）	○	×	13時30分
2/23	金	天皇誕生日	天皇誕生日	○	○	
2/24	土			×	○	
2/25	日			×	○	
2/26	月		9年生つなぎ学習（②数学③英語④国語）	○	○	14時45分/15時45分/17時30分
2/27	火			○	○	14時45分/15時45分/17時30分
2/28	水	年度末反省会議（4時間授業）	年度末反省会議（4時間授業）	○	×	13時30分
2/29	木			○	○	14時45分/15時45分/17時30分

第2回　学校評価の結果

学校評価（後期）の結果がまとまりましたので報告いたします。皆様のご理解とご協力に感謝いたします。今回の結果につきましては、今後の教育活動や経営活動の改善充実に生かしてまいります。

※数字は、肯定的評価の割合（よい・おおむねよい）
※⇧は、前回と比べて特に高くなった項目

〇重点的な取組について

	評価項目 ※（　）内は職員の評価項目	児童生徒アンケート	保護者アンケート	学校（自己評価）
知	学びの創出（よりよい授業づくり） **「友達と学び合い、授業がよくわかる」**	98%	96%	100%
	学習習慣の確立（家庭学習の強化・学び直し） **「学年×10分ぐらい、家庭学習をしている」**	⇧76%	81%	⇧96%
	読書活動の推進（読書環境や読書指導の充実） **「前と比べて、本を読んでいる」**	52%	⇧54%	⇧75%
	ICTの活用（業務改善・学習改善・指導改善） **「いろいろな場面で、iPadを使っている」**	⇧90%	-	⇧88%
徳	自己肯定感の育成（よさを生かす学級づくり） **「自分の努力や成長を実感している」**	⇧94%	84%	⇧91%
	自己実現（生徒指導・特別支援教育の充実） **「学校は楽しく、充実している」**	⇧86%	85%	98%
	集団活動（特活・行事・部活） **「仲間と協力して、活動している」**	96%	-	92%
体	体力づくり（到達目標のある活動） **「自分から進んで、運動している」**	⇧91%	78%	⇧88%
	生活リズム（規則正しい生活） **「規則正しく、生活している」**	84%	81%	-
	連携・協働（学級通信・学校だよりの発行など） **「学校は情報を発信し、理解と協力を得ている」**	-	92%	-

〇学校から

・児童生徒アンケートでは、前回に比べ、「家庭学習」の項目で９ポイント上昇しました。
記述覧では、「本を読むのが好きになった。勉強が好きになった」「友だちと協力するのが、すごく苦手だったけど、今は友だちや先生と協力することが増えたので、「成長したな」と心の中で思う」「自分の状況をよく考えて、足りないことがあればできるようになるまで努力できるようになった」「この一年でよりよい物事を多面的に見ることができるようにった」など、自分のよさを自覚している回答が多く見られました。

・保護者アンケートでは、前回に比べ、「家読」の項目で１０ポイント上昇し、「自己肯定感の実感」や「自己実現」の項目で、肯定的な回答が８０％以上でした。
記述覧では、「親に頼ることなく、自ら解決しようとする力がついてきたように感じる」「わからないと諦めていたとこがわかると楽しいようで、前より勉強に取り組んでいるように感じる」「行事や部活動を通して目標を成し遂げるためにどうするのかを考えて行動していた」など、お子様の成長を具体的に実感されている保護者の方々が多いことがわかりました。

★「家庭学習を自主的に行うこと」「読書に進んで親しむこと」については改善されつつありますが、今後の課題として取り組みを進めていきたいと考えています。